

(1) 授業改善のためには、何をすればよいですか？



「授業目標」（生徒に身に付けさせたい力）を決め、「生徒の実態」を踏まえた「手だて」を考えましょう。

私たちは、単元全体を通して生徒に身に付けさせたい力を、1単位時間ごとの授業に分けて考えます。それが、**授業目標**です。

授業目標を達成するためには、どんな指導をするか（手だて）を考えることが必要です。その際大切なことは、生徒の実態を踏まえることです。

生徒がどんな知識や技能を身に付けているかを、これまでの指導の経緯やテスト、アンケート等で把握します。

